

編輯室より

○前號の好間斜坑工事の進行記録は斯界に多大の興味を與へた様である。工事設備に就て詳細な説明をしてくれとの申込もありますが、前號に記した様な状態で米國式などの大掛りな機械設備はありません。ズリ出のトロリー牽引に強力な捲揚機を使用した位のもので唯仕事の段取りが良かったと思ひます。

○前號では活字の誤植があつて 部方々から注意をうけましたが、畫報だから文字に不注意と云ふわけではありません、校正係の手落が大分ありました。

○炭山では炭礦の礦に金編の鐵を決して使はないものさうです。土木工事の隧道掘ラクでは廢石の事をズリと呼んでゐるが、炭坑ではボタと稱するさうです。

○最近の電鐵として代表的な湘南電氣鐵道竣工の情況は工事として實に堂々たるものであります。本號の寫眞で漸く一部を傳へる事が出來ました。初夏の海岸名勝を探りながら視察するには最も良い處です。

○秋父セメント會社の採石場は工事方面の技術者に最も参考になる視察ヶ所であります。視察の道順も頗る便利の良い處です。

○中央線のトンネル盤下、コンクリート道床工事は難中の難工事であり、煤煙と瓦斯の中で列車の間合々々にやる工事ですから、到底寫眞にも何にも現はせないものです。

○チェーンセグメントの工事寫眞はさすがに米國式工事の代表的なもので、多數な寫眞で能く工事の詳細を知る事が出來斯界の好参考とされてゐますが、柳生氏所藏の此の寫眞は目下方々の學校雜誌などが引ら張ダコの有様です。我が編輯部でも既に五十枚の製版を濟せて次の原稿に備へてをります。

○次號は工事飛行寫眞號です。其準備として四月から五月にかけて、工事畫報社特約の飛行機が初夏の帝都上空を數回飛行しました。

○關西方面のもの、歐米のものもすでに大分蒐集されました。朝鮮方面のものも交渉中です。

○工事畫報の空中寫眞進出號であります。内容の壯觀は敢て今より申上げるまでもないと思ひます。

○取 消○

五月號第20頁より23頁に掲載した利根川筋榮橋工事の記事に就て、日次中に鈴木雅次博士の名を記載しましたのは、編輯係の誤りでしたから之を取消します。茲に謹んで關係各位並に讀者諸彦の御諒恕を乞ふ次第です。

土建 工事畫報 第六卷 第六號
木築 定價七十錢 (稅二錢)

毎月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行

購 讀 料

壹 部 七 十 錢 稅 二 錢
參 ヶ 月 貳 圓 稅 共
六 ヶ 月 四 圓 同
一 ヶ 年 八 圓 同
(外國ハ一部稅共七十八錢)

注
文

注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて振替東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便による

昭和五年五月廿六日印刷 兩本
昭和五年六月一日發行

編輯兼印刷發行人 岡 崎 保 吉

東京府北豐島郡長崎町三六二九

印刷所 共同印刷株式會社
東京市小石川區久堅町百八番地

發行所 工事畫報社

東京市麴町區丸ノ内三丁目六番地

電話丸ノ内二六三三番

振替東京七〇貳六五番

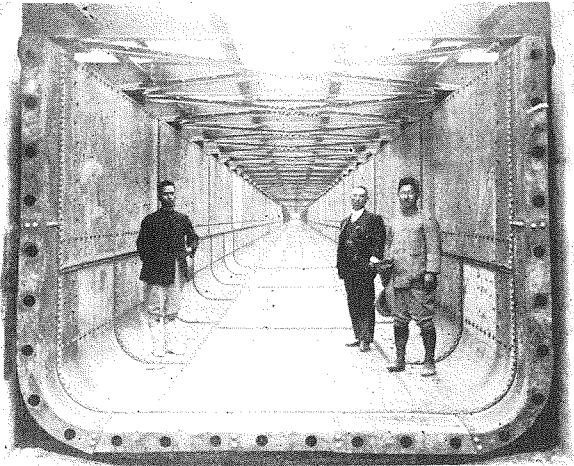
工事畫報社 廣 告 部 關 西 支 局

大阪府北區高垣町七四

電話北三二九三番

大賣捌所 東京堂・東海堂・大東館・北隆館

月島機械株式會社



臺灣嘉南大圳組合曾文溪水路橋斷面
水路樋高8尺、幅10尺

本社

東京市京橋區月島五丁目

電話京橋

二〇三〇番
二六二五番
四〇五〇番
四四四二番

社長 黑板傳作

分工場

東京市京橋區新佃島西町一丁目

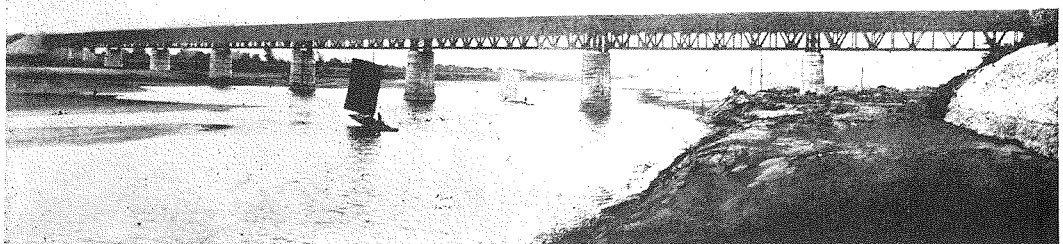
電話京橋 三三三九番

常務取締役 宮崎好文

製作品目

- 汽機、汽罐、
- 渦卷唧筒
- 甘蔗壓搾機、
- 真空蒸發罐、
- 濾過器遠心分離機
- 真空唧筒、其他
- 製糖用並化學工業
- 用諸機械一式
- 起重機、昇降機、
- 輸送機勞力節減
- 裝置各種
- 砂利採收機、各種
- クラツシャー、其
- 他土木用機械、發
- 電所用壓力鐵管、
- 水門扉、鐵塔、
- 鐵橋、鐵骨建築一
- 切

曾文溪橋全景。橋長1,119尺、徑間長120呎九連。



專賣特許 油谷式

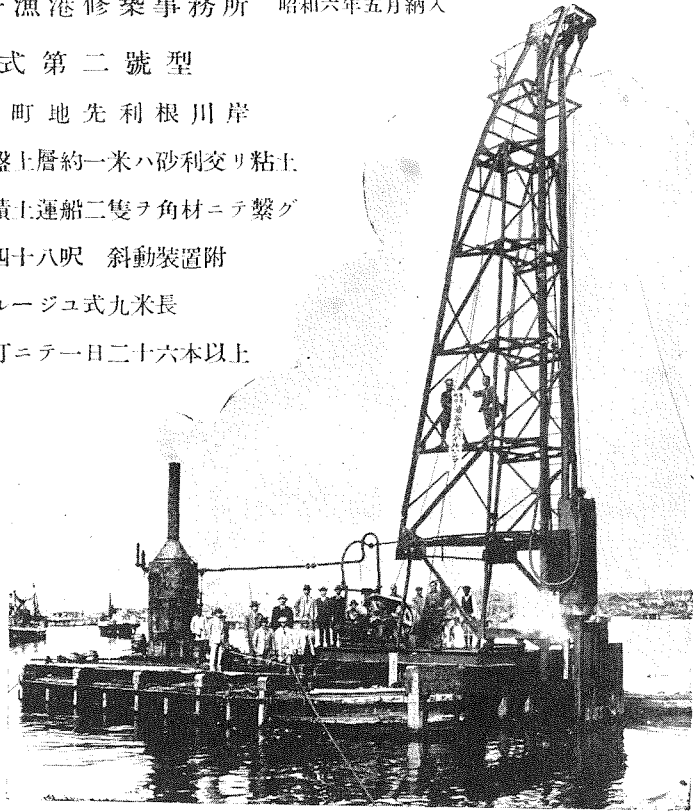
パイルハンマー、ドライバー

最近御採用先 銚子漁港修築事務所 昭和六年五月納入

油谷式第二號型

現場 銚子町地先利根川岸
地盤 土丹盤上層約一米ハ砂利交リ粘土
台船 四坪積上運船二隻ヲ角材ニテ繋グ
櫓 總高四十八呎 斜動装置附
鋼矢板 テルルージュ式九米長
打込數 二本打ニテ一日二十六本以上

● ● ●
音故打
響障擊
僅絶強
少無大



土木建築用諸機械製作

株式會社 油谷工作所

總代理店

株式會社 高田商會

本店 東京市麴町區丸ノ内二丁目六番地
電話 丸ノ内 (23) 1321 (代表)

大阪支店 大阪市北區中之島二丁目二十番地
電話 本局 480 481

支店出張所

名古屋、門司、小樽、吳、神戸、横須賀、舞鶴
佐世保、臺北、大連、上海、倫敦、紐育、漢堡

横濱船渠の橋梁



内務省東京土木出張所御註文

水 府 橋 水戸市大字上市 那珂河
橋長171米 幅員11.02米

營業科目

鋼橋梁、鐵塔、鐵柱、鐵骨、鐵構、タンク類、電
氣銲接水道用瓦斯用鋼管、横濱 M, A, N デイゼ
ル機關、汽罐、汽機、ポンプ其他諸機械類其他

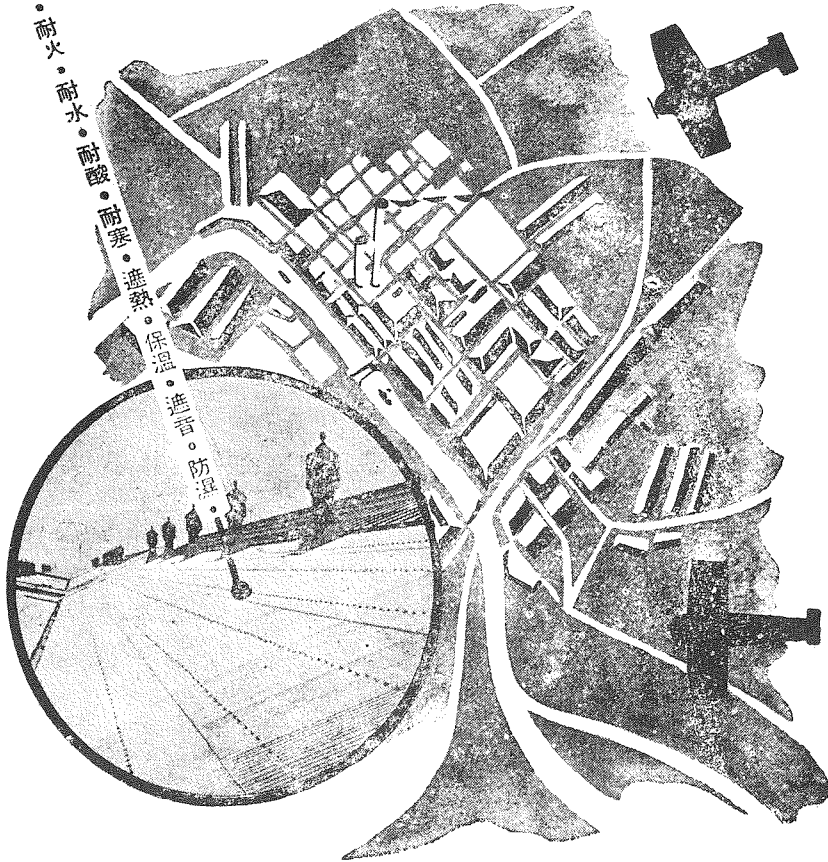
横濱船渠株式會社

本 社 横濱市中區長住町三番地
電話本局1431(代表)
東京出張所 東京市丸ノ内一ノ六、海上ビル新館
電話丸ノ内4672 4625
大阪出張所 大阪市北區宗是町一、大阪ビル
電話土佐堀 4393



浅野波形板の飛躍は素晴らしい

工場,市場,上家,学校,格納庫,倉庫,等々.



浅野スレート株式会社

東京銀座六丁目三
電話銀座1860.1861.1862.1856.3335

北區中之島五ノ八 門司市白木崎 中區南鍛冶屋町三 北三條東四丁目 漢江通十三

大阪	門司	名古屋	札幌	京城
土佐堀 8205	門 548	中 1097	札 札	龍 742
8206	司 1931	局 2096	幌 593	山 1226
8207				

播

鐵



内務省 信濃川可動堰鋼扉並ニ其構脚橋 (弊所製作及架設)

磨

骨

營業種目

- 一、船舶新造修繕
- 一、諸機械汽罐製造販賣
- 一、橋梁、鐵骨建築工事
- 一、油槽水槽瓦斯槽工事
- 一、水壓鐵管送電鐵柱工事
- 一、土木工事



株式 播磨造船所
會社

兵庫縣赤穂郡相生町
電話相生一四・一五・一六・二二

神戸事務所 神戸市仲町三六 興銀ビルディング

電話三宮 三四五〇

東京事務所 東京市・麴町區・丸ノ内東京海上

ビルディング 電話丸ノ内 二二七

鐵防鑄・混凝土防之水

■特性

乾燥 迅速 皮膜 強靱
 強靱彈力に富む
 附着力 強大 耐久力 永續的
 防水力 絕對的
 使用法 簡易

■抵抗性

酸 アルカリ 鹽 水 沼氣 アムモニア等に對し強大なる抵抗力を有す

■價格低廉 品質外來品を凌駕す

■應用範圍

(土木工事)

水力發電 護岸改修 堰堤 貯水池 橋梁 高架鐵道 地下鐵道 上下水道

(建築工事)

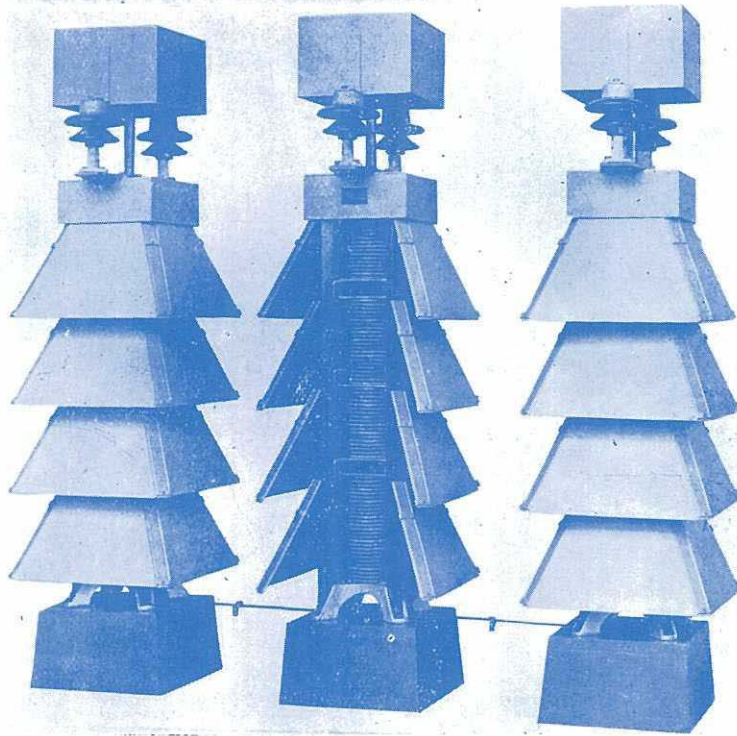
鐵骨の防錆 基礎 地下室 陸屋根 水槽 淨化槽等の防水 多年諸官廳 各都市 全國諸工場へ納入し 頗る好評を博せり 御要求次第説明書御送付す。

保塗料
 耐酸
 耐鹽
 耐アルカリ

ク
 ナ
 イ
 ト
 シ

東京市芝區高輪南五十三番地
 電話高輪四七三番

吉田組



避雷器ノ放電中ニ内部ニ如何ナル現象ガ生

ズルカニ對スル智識ハ技術界ニテ永年求

メツツアル所ニテ其ノ一部ハGE社ノ

雷發生器ノ建造ニヨリテ解決シ得タ

リ更ニデュフォー氏ノ陰極線オ

ツシログラフヲ用ヒテ得タル實

際ノ記録ヨリシテオキサイド

フィルム避雷器ノ優秀ナル

特性ヲ表示シ且證明スル

事ヲ得ルニ至レリ是等

ノ科學的方法ニヨ

リテGE社ハオ

キサイドフイ

ルム避雷器

ノ保護能

力ノ完全

ナルヲ

立證

ス



GENERAL ELECTRIC

International General Electric Company. Tokyo—Osaka.

CLEVELAND FOUR PISTON AIR DRILLS



“クリフランド” 空気圧縮機の特長

1. エアー、ドリルの胴體は一つの鑄物よりなり。
 2. 一つのヴルブにより4つのピストンを操作してエアーを一様にシリンダーに送る。
 3. 各ピストンはボールベヤリング装置を有し連桿に連結されてある。
 4. 他社製4ピストン、エアードリルに比して極く少数の部分品よりなる
 5. 逆にも聯動さす事を得。
- 優秀なる此エアー、ドリルは各種鐵工場建築工事用として完全理想的のものなり。

乞
御
照
會

Cleveland Pneumatic Tool Company

東洋總代理店

株式會社 **アンドリュウス商會**

支社 大阪市西區江戸堀通三丁目一八番地

本社 東京市芝區芝公園五號地二ノ五
名古屋・札幌・小倉・京城・大連・紐育

